

連絡事項

自立支援医療の有効期限は大丈夫ですか？

自立支援医療は精神通院において活用できる社会資源の一つです。外来診察+お薬代+訪問看護+デイケアが1割負担（負担上限あり）となる、経済的なサポートとして大きな役割を果たすものです。

こちらは毎年更新の申請が必要となり、2年に1回は医師の意見書が必要となります。自治体から有効期限が切れる時に通知がないため、稀に期限切れとなり更新が遅れるケースがあります。このような事態に直面しないよう、今一度ご確認くださいねと存じます。



トピック

川越市障害者福祉施設連絡協議会の学習会シンポジウムに登壇しました。

（障害者権利条約対日審査総括所見を受けて）

障害年金をご存知ですか？

精神障害による障害年金は、精神的な状態が生活に影響を与える場合に支給される制度です。

詳細を伺いたい方は、初診日と現在の状況の重要性となりますので、スタッフまでお問い合わせください。

令和5年8月24日(木)、川越市の社会福祉法人皆の郷が中心となって運営している川越市障害者福祉施設連絡協議会の学習会シンポジウムがありました。内容としては「障害者権利条約対日審査総括所見を受けて～それぞれの立場から～」をテーマに、代表の戸田は相談支援専門員の立場から指定発言をさせていただきました。講師は日本障害者協議会代表の藤井克徳氏。藤井さんからは、障害者権利条約のこれまでの経緯を丁寧に整理し、なぜ障害者権利条約と向き合う必要があるか、昨今の戦争問題等に接近しながらご教授いただきました。

戸田は障害者権利条約総括所見で指摘された日本の精神科医療の問題を共有するとともに、地域社会の課題を指摘し、相談支援専門員として取り組んでいくことを表明しました。それはシンプルに「私たち（当事者）抜きで私たち（当事者）のことを決めない」、このスタンスを維持することだと考えています。戸田と同じく、それぞれの立場からは、入所施設の立場から「社会福祉法人けやきの郷」の内田氏、通所の立場から「able! FACTORY」の木村氏、家族の立場から「まごころファーム」蟻川氏が登壇しました。様々な立場から、障害者権利条約の総括所見と丁寧に向き合い、私も大変勉強になりました。

総括所見とは障害者権利条約に批准した日本を国連が審査した結果です。

令和5年度 川越市障害者福祉施設連絡協議会 第1回学習会
 <誰もが地域で共に生き生きと働き、暮らせるために>
障害者権利条約の対日審査総括所見を受けて
 ~それぞれの立場から~

総括所見をどのように捉えていくのか?海外の地方と日本の見方の違いを日本としてどのように見ていくべきかを制度の趣旨も含め、様々な角度からの意見を述べて学びます。

令和5年8月24日(木)
 13:30 ~ 16:00 【開場 13:20より】
 ◆対象：川越市障害者福祉施設連絡協議会加盟施設 職員・利用者・家族

第1部 講演 講師 藤井 克徳 (ふじい かつのり) 氏
 日本障害者協議会 代表・きょうせけん 専務理事

第2部 シンポジウム
 【暮らしの場の立場から】社会福祉法人けやきの郷 総務部長 内山 智希 氏
 【通所事業所の立場から】able! FACTORY 施設長 木村 利徳 氏
 【福祉員の立場から】相談支援事業所ヨハク 代表 戸田 竜也 氏
 【当事者家族の立場から】まごころファーム川越 生活支援員 蟻川 雅子 氏

参加は2通り。ご利用者様・ご家族様の参加もお待ちしております。

※事前申し込みあり
 【会場参加】
 ウェスタ川越2階会議室1・2
 川越市新町1-17-17 川越駅西口より徒歩約10分
 ※駐車場 1時間無料 ※お車は有料
定員：60名(申し込み先着順)

※同日の講座・講座でのアクセス費用をお問い合わせください。
 ※会場参加の定員に達した場合は、申込フォーム等でその旨をご連絡いたします。

※申し込みは「専用申込フォーム」よりお問い合わせください。申込期間8月10日(木)まで

カメラ機能のある端末からの
 お申し込みはQRコードで
 受講申し込み 受講後アンケート
 フォーム

川越市障害者福祉施設連絡協議会の
 ホームページ開設しています。
<https://sites.google.com/view/ksrenkyo/>
 ※後、本館運用に向け協議会のイベント情報や学芸会情報
 川越市内の事業所情報等も掲載しています。
 学芸会の申し込みは、こちらのサイトから行えます。

川越市障害者福祉施設連絡協議会
 事務局 〒345-0001 埼玉県川越市本町1-1-1
 TEL 049-231-1422 (留守、次第)
 FAX 049-234-7288
 E-mail k.s.renkyo@nii.com

最新情報

新スタッフの紹介

看護師の藤澤園子さんが8月から勤務しております。皆様とお会いした際にはどうぞよろしくお願い致します。表紙は愛猫です。

最新情報

自転車移動がマイブーム？

相談支援専門員の山内さんに影響を受け、最近自転車(クロスバイク)で移動することが多くなりました。すると、運動不足が解消されたからか、快調です。程よく疲れ、夜もよく眠れます。運動の大切さが身に染みしています。

オススメ Book

深夜特急 (著 沢木耕太郎)

シリーズ6まであり。鉄道旅行中に偶然知り合った人々の人間模様を通じて、日本の社会や人生に対する洞察を描いた作品。異なる背景や価値観を持つ人々の交流が、深い感動と共感を引き起こす。